

令和2年度 大阪市小学校学力経年調査から見た傾向について

〇児童のみなさん、保護者の皆様へ

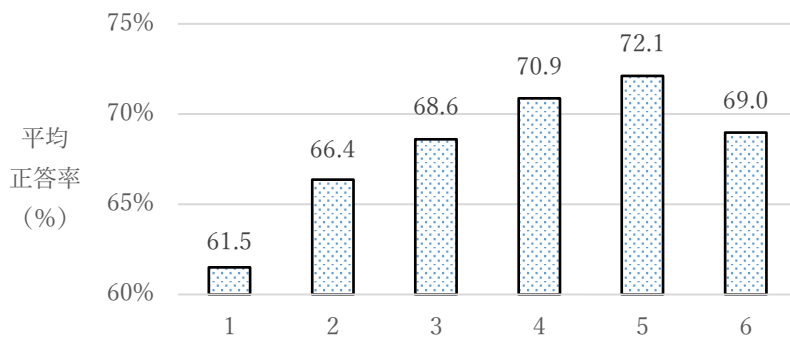
令和2年度大阪市小学校学力経年調査の質問紙と学力のクロス分析の結果をまとめました。今回の結果を参考にして、今後の学習や生活について考えましょう。

◆グラフの読み取り方

- 全教科の平均正答率を各回答ごとに棒グラフで表しています。
- 第3学年から第6学年までの全学年分の集計結果をグラフに表しています。



〇ふだん（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしますか（コンピュータゲーム、けい帯式のゲーム、けい帯電話やスマートフォンを使ったゲームもふくむ）。

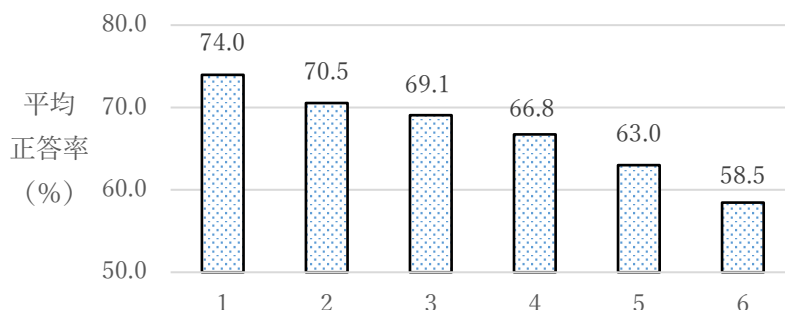


- 4時間以上
- 3時間以上、4時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 1時間より少ない
- 全く見たり、したりしない

テレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりする時間が長くなるほど、平均正答率が低くなっています。お家の人とルールを話し合い、決めた時間を守るように心がけましょう。



〇学校の授業時間以外に、ふだん（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習じゅくで勉強している時間や家庭教師に教わっている時間もふくむ）。



- 3時間以上
- 2時間以上、3時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 30分以上、1時間より少ない
- 30分より少ない
- 全くしない



学校の授業時間以外に勉強する時間が長くなるほど平均正答率が高くなっています。また、1日当たり全く勉強をしないと回答した児童の平均正答率は60%以下となっています。学校の授業時間以外に勉強する習慣をつけましょう。